

第 64 回岡山県総合バスケットボール選手権大会

兼 第 94 回天皇杯・第 85 回皇后杯 全日本バスケットボール選手権大会 岡山県代表決定戦 大会要項

- (1) 主催 公益財団法人日本バスケットボール協会
一般社団法人岡山県バスケットボール協会
- (2) 共催 山陽新聞社<申請中>
- (3) 主管 一般社団法人岡山県バスケットボール協会
- (4) 協賛 株式会社モルテン
- (5) 後援 岡山県・岡山県教育委員会・(公財)岡山県体育協会・笠岡市
- (6) 期日 2018年8月25日(土)・26日(日)
- (7) 会場 笠岡総合体育館
〒714-0054 笠岡市平成町 63-2 TEL: 0865-69-6622
- (8) 競技方法 トーナメント方式。順位決定戦は行わない。
- (9) 参加チーム 岡山県の下記のチーム区分に登録されているチームで、各チーム区分別に予選を経て選出する。(予選の方法は各チーム区分に一任する)
社会人(オープン・エンjoy・オーバーエイジ・地域)、大学、高校(高専を含む)
各チーム区分の出場枠は次のとおりとする。
男子: 社会人(5)、大学(1)、高校(2)
女子: 社会人(3)、大学(2)、高校(3)
- (10) 参加資格 ① (公財)日本バスケットボール協会に加盟登録されたチームであること。
② (公財)日本バスケットボール協会に競技者登録された選手であること。
③ ベンチで指揮するものは、JBA 公認コーチであること。またその資格は、JBA 公認 D 級コーチ以上であること。
④ 帰化選手(満 16 歳となった後に国籍法に基づく帰化によって日本国籍を取得した選手をいう)の登録は 1 名以内とする。
⑤ 外国籍選手(基本規定による)及び帰化選手の出場は下記の通りとする。
男子: オンザコート 1 とし帰化選手は含まれない。延長時間についても同様とする。
女子: オンザコート 1 とし帰化選手は含まれない。尚、試合にエントリーできる外国籍選手及び帰化選手は合計 2 名以内とし、そのうち帰化選手は 1 名以内とする。
⑥ 試合エントリー数は、スタッフ 9 名以内、選手 16 名以内の計 25 名以内とする。
- (11) 競技規則 「2018 バスケットボール競技規則」による。
- (12) ユニフォーム ① 原則として組合せ番号の若いチームを淡色とするが、対戦する両チームの話合いの上決めてよい。その際、両チーム淡色は不可とし、濃色の際は同系色以外の着用を認める。
② 各チームは濃色・淡色各ユニフォームを用意し、濃淡同番号とする
③ ユニフォーム以外に身につけるものは競技規則に準ずる。

- (13) 申込方法
- ① 期日 2018年7月31日(火) 必着
 - ② 宛先 〒710-0824 倉敷市白楽町545番地
岡山県立倉敷商業高等学校 三成 智 宛
Eメールアドレス satoshi_minari@yahoo.co.jp
 - ③ 様式 別紙様式による
 - ④ 方法 郵送と同時に電子データを申込先Eメールアドレスに送信すること
 - ⑤ 1次ラウンド出場チームはTeam JBA を通じて申込を行うものとする。

(14) 大会参加料 ¥5,000

以下の口座に申込期日までに振り込むこと。振込手数料は各チーム負担とする。

中国銀行 藤戸支店 普通口座 1486959
(口座名義)一般社団法人岡山県バスケットボール協会 代表理事 奥山貴之

(15) 代表権 男女の優勝チームは、9月15日(土)～17日(月・祝)山口県周南市において開催予定の天皇杯・皇后杯1次ラウンドに出場する権利と義務を得る。
なお、JBAより強化奨励金として10万円(税込)が贈呈される。

(16) 日程

	8月25日(土)	10:00	代表者会議
		10:40	男女1回戦(A1・B1)
		12:20	男女1回戦(A2・B2)
		14:00	男女1回戦(A3・B3)
		15:40	男女1回戦(A4・B4)
	8月26日(日)	10:00	女子準決勝(A5・B5)
		11:40	男子準決勝(A6・B6)
		13:20	女子決勝(A7)
		15:00	男子決勝(A8)
		16:40	閉会式(表彰式)

- (17) その他
- 競技役員集合 8月25日(土)8:30、8月26日(日)9:00
 - 代表者会議へは、チーム関係者2名が出席をすること。
 - エントリー変更の締め切りは、代表者会議開始時間とする。
受付の際に提出すること。
 - 優勝楯の返還 代表者会議で返還する。
男子：ファイサズ岡山 女子：ELEVEN
 - 準決勝終了後、3位表彰を行う(男女別)。
 - 閉会式(表彰式)へは、男女決勝進出チームがエントリー全員で参加すること。
 - ゴミ箱は設置しません。ゴミは各自持ち帰ること。

(18) 組合せ <別紙>